

〔 横浜人形の家 〕
令和6年度業務計画及び収支予算
〔丹青社・東急コミュニティー共同事業体〕

1 施設の概要

施 設 名	横浜人形の家
所 在 地	横浜市中区山下町18
構造・規模	SRC造、地上5階
敷地・延床面積	3,161.51㎡・4,442.00㎡
開 館 日	1986年6月1日

2 指定管理者

法 人 名	丹青社・東急コミュニティー共同事業体
所 在 地	東京都港区港南1丁目2番70号 品川シーズンテラス19階
設立年月日	昭和34年12月25日
指 定 期 間	令和4年4月1日から令和9年3月31日

3 基本方針

【第2期ビジョン】

ひと・とき・人形をむすぶ

「あうたびに、おもしろい」ミュージアム

横浜人形の家は「あうたびに、おもしろい」＝「横浜人形の家らしさ」と捉え、「ひと」「とき」「人形」を結ぶ、横浜の文化芸術・観光振興の拠点として深化・発展していきます。

【ミッション】

①文化芸術振興への寄与～「人形」を切り口としたユニークな文化芸術振興～

文化芸術の創造力や価値を活かした「創造都市（＝クリエイティブシティ）」づくりに取り組んできた横浜市。当施設では、市と積極的な連携を行いながら、「人形」を切り口とした独自性ある取り組みを推進し「横浜人形の家らしい」形で文化芸術振興に寄与します。

②観光振興への寄与～様々な人が訪れたいくなる施設づくり～

当施設は、人形を扱う国内随一の専門博物館です。その特徴を活かしつつ、話題性や集客性の高い展示・イベント等を実施することで施設の魅力・価値を高め、様々な人に横浜へ訪れて頂くきっかけを提供することを通じて観光振興へ寄与します。

③市民文化の継承～コレクションの適切な保存・管理と発信～

当施設の、市民寄贈による貴重な人形コレクションを適切に保存・管理するとともに、それらを活用した展示・イベント等を通じて広く発信し、市民文化を継承していきます。

④次世代育成と普及啓発～市民が参加できる各種イベントの積極的な実施～

展示と連動するワークショップや講座等のイベント、人形劇の開催や劇団への各種支援の取り組みを積極的に実施し、次世代育成や当該分野の普及啓発に寄与します。第1期に引き続き、子ども向けの事業にも注力していきます。

⑤情報発信～積極的な広報・プロモーション～

各種事業を実施するだけでなく、それらを外部に広く届ける広報・情報発信活動を積極的に行います。ターゲットに、伝えたいメッセージを効果的に発信して新たなお客様を創り出し、利用者を増やすことをねらいます。

⑥地域連携～エリア協働で賑わい創出～

近隣施設や各種地域団体の活動が活発なエリアに位置する当施設。地域の横のつながり・連携を積極的に活かし賑わい創出につなげるとともに、将来的なエリア発展（山下ふ頭の再開発等）も視野に入れた活動を推進します。

【施設運営管理にあたっての基本方針】

(1) 安全・安心かつ利用者目線の運営

誰もが安全に安心して利用できる安全管理・危機管理体制を構築するとともに、利用者のニーズをよくふまえた運営を推進します。感染症予防対策を踏まえた運営に努め、場合によって実施方法や計画の見直し、変更など柔軟に対応し、安全・安心かつ利用者目線の運営を徹底します。

(2) 法令遵守、公平・平等・公正な運営

行政の代行者となる公の指定管理者として、また広く市民・社会から信頼される社会公器として、法令を遵守し様々な利用者にとって公平・平等な利用を確保し、公正かつ透明性の高い運営を推進します。

(3) 施設の安定的な維持管理

開館から35年以上が経過した当施設を将来にわたり安定的かつ健全に保つため、横浜市と連携しながら中長期的な視点にたった維持管理に取り組みます。

4 総括コメント

2024年度も光熱費や物価の高騰など引続き施設運営全般へネガティブな影響を与えることが予想されますが、人形の歴史・文化を多彩な角度から迫る展示や魅力を伝える事業を継続的にを行い、ワークショップの企画、支援、劇場公演を通じ人形文化・芸術の普及やこどもアドベンチャーやインターシップなど次世代へ向けた育成活動、スタッフの能力やスキルのさらなる向上を図ることを積極的に行なって参ります。

子どもたちはもちろん、その親御さんや祖父母世代に至るまで、子ども時代に戻って人形たちと楽しい時間を過ごして頂くよう、見て、感じて、学び、遊ぶことができる企画展を開催していきます。そして、ひと・とき・人形をむすぶ「あうたびに、おもしろい」ヨコハマドールミュージアムとして活発な活動を行なって参ります。更に、施設の老朽化に伴い安全面を優先に考えた施設の改善要望の提案や駐車場の利便性向上にも努め、安全確保や収益の改善に取り組んで参ります。

5 業務の取組内容と達成指標

凡例

番号	目指す姿／アウトカム	
	具体的な取り組み	達成指標

全体目標

	利用者サービスの向上、利用者数の拡大	入場者数 70,000人／年
--	--------------------	-------------------

①文化芸術振興への寄与～「人形」を切り口としたユニークな文化芸術振興～

①-1	「行ってみたい/また来たい常設展」の実現 リピーターを呼び込む取組みで「また来たい」を増やす。 利用者の満足度・期待度を高める。 関連するミッション：②③④⑤⑥	
	テーマやトピックスを設定し展示更新を行うコーナーを設けます。	6回
	実物展示だけでなく、体験展示、解説展示も随時更新します。	実施
①-2	「価値あるおもしろさで心を動かす」企画展の実現 人形文化の「広がり」を魅せる展示企画や人形文化の「深み」を魅せる展示企画を実施 関連：ミッション②③④⑤⑥	
	繁忙期の満足度アップ、閑散期の集客などを考え、企画展を3つの種類（特別展・テーマ展・レギュラー展）に区分し、実施します。	4本
	多目的室において第二企画展を開催します。 ※貸室の状況等により変更の可能性があります。	2本 【多目的室】 利用率75% (貸館含む)
	展示制作のポイントに即した企画展の実施 ①展示室を活かす空間コーディネート ②「触れる」「つくる」「遊ぶ」要素で幅広い世代にアプローチ ③「フォトスポット」「プレゼント」等の利用者の思い出に残るしかけ ④横浜／横浜人形の家「オリジナル」の展示物・グッズ展開 ⑤各テーマのファンが喜ぶ「場」づくり ⑥展示パートナーとの戦略的な折衝・交渉	実施
	あかいくつ劇場において企画展と連動したショーやイベントを実施	各企画展で1回以上
	企画展のテーマにより興味を持てたり、理解が深まる等の効果を期待できるワークショップなど各種関連プログラムを開催します。	有料10回以上、 無料6回以上

	会場でアンケートを行い、次回の企画展などに活かします。	4回以上
	企画展関連商品コーナーの設置	実施
	人気の人形関連グッズ、タイムリーな季節商品の拡充。	実施
	企画展と連動したオリジナル商品や先行販売など話題性に富んだショップ情報を発信	実施
①-3	多様性と魅力あふれる人形劇文化を守り、次世代へその価値を継承 人形劇の可能性を広げ、より多くの方に人形劇に親しんでいただくため各団体と連携した取り組みを行う。 関連：ミッション③④	
	プロ劇団による共催公演	実施
	アマチュア人形劇団による人形劇の実施	実施
	メルヘン人形フェスティバルの実施	1回
	ボランティアの募集・支援	実施
	人形劇団の公演の案内や団員募集などができる掲示板をエントランスホール及び劇場ホワイエに設置します	実施
	館として運用するホームページやFacebookなどのSNSなどで、各人形劇団を紹介したり、各種の告知を掲載するなど広報に協力します	実施
	人形劇団や横浜市と連携した公演の実施	実施
	空きスペースを利用して、人形劇団と連携した人形の展示を行います。	実施

②観光振興への寄与～様々な人が訪れたいくなる施設づくり～

②-2	スタッフは“おもてなしの心”を大切にした観光案内スタッフとして機能します。 関連：ミッション⑤	
	エントランスホールの一角に観光情報コーナーを設けます。	実施
	市や横浜観光コンベンションビューローと連携し、観光情報の案内を行います。	実施
	学校、地域団体、周辺施設へご案内をします。	実施
②-2	横浜市関連イベントとの連動 横浜市が観光振興のために実施する様々な企画とのコラボレーション機会を最大限活かします。 関連：ミッション⑥	
	コラボ展示やスタンプラリー等の協力	実施
②-3	カフェや駐車場のサービス向上	
カフェ	シアトルで修業を積んだ日本有数のバリスタによるラテアートを提供	実施
	季節行事や企画展と連動サービスを実施	実施
	情報を共有し、人形の家に相応しい飲食施設としての質とサービスを確保するための定例ミーティングの実施	実施
駐車場	ドライバーから分かり易いよう案内表示板のメンテナンス	実施
	支払い方法の機能等サービスの向上	実施
	近隣施設の動向等駐車場料金の調査を実施 (利用者ニーズや周辺状況に応じて適宜見直し)	実施

③市民文化の継承～コレクションの適切な保存・管理と発信～

③-1	人形コレクション・資料等の保存・管理を適切に行うことを通じ、「市民文化の継承」の役割を果たす。 関連：【施設運営管理にあたっての基本方針】	
収蔵品の適切な管理	日常の管理を徹底して行います。(清掃・見回り・害虫検査を定期的に実施します)	実施
	文化財の虫菌害防除作業主任者を配置いたします。	実施
	未整理資料の保存、管理を行ないます。	実施
	他館との情報交換を密に行い、より良い保存・管理手法を深耕します。専門知識の確認・更新に努めます。	実施
	収蔵品データベースシステムでの管理	実施
	定期的に棚卸し点検を行い、台帳と照合を行います。	実施
人形の適切な保管のための施設運営管理	収蔵庫の管理を行います。	実施
	温度・湿度管理を徹底します。	22±5℃、55±5%
	機器の留意点を理解した空調管理をします。	実施
	破損、盗難を未然に防ぐ日常巡回を実施します。	実施

④次世代育成と普及啓発～市民が参加できる各種イベントの積極的な実施～

④-1	市民が参加できる各種イベントの積極的な実施や貸館の利用促進	
	あかいくつ劇場の特徴を活かした様々な利用促進を実施します。	利用率55% (貸館含む)
	ピアノこんさ～との実施	実施
	多目的室の特徴を活かした様々な利用促進を実施します。	利用率75% (貸館含む)
	イベントスペースは誰もが気軽に参加し楽しめるイベントを開催します。	実施
	貸館に関するパンフレットなどの印刷物を制作します。	実施
	貸室利用者へは駐車場割引など必要に応じて利用者サービスの向上となる臨機応変な各種サービスを提供します。	実施
④-2	各機関と連携し、次世代育成に貢献する	
	市内の小中学校を中心に教育の場を提供します。	実施
	要望に応じて、生徒のインターシップや職場体験を受け入れます。	実施
	学校団体向け体験プログラムを実施します。	実施
	インターシップや職場体験などで来館した学生の作品を展示します	実施
	こどもアドベンチャーへの参加	実施
	市内大学・専門学校との連携を進めます。	実施

⑤情報発信～積極的な広報・プロモーション～

⑤-1	各イベントのターゲットに適した媒体の情報収集とアプローチが行われている	
	プレスリリースの定期的な発行	4回
	「DOLL NEWS」を発行し、横浜市小学校、近隣施設へ配布	1回
	SNS(X, Instagram, Facebook)によるタイムリーな情報発信	X : 400回 Instagram : 30回 Facebook : 70回
	公式WEBサイトによる情報発信	実施
	関連施設等でのパンフレット、チラシの設置などPR活動を行います。	実施
	事業パートナーや地域と連携した情報発信	実施
	横浜市と連携した広報活動を行います。	実施

⑥地域連携～エリア協働で賑わい創出～

⑥-1	山下公園地区・みなとみらい地区の観光文化施設や商業施設との連携活動を行う	
	ネットワークを生かした連携プログラムの企画・実施	実施
	プチギャラリーを情報コーナーとして各種施設のチラシ設置やスタンプリナーなどの地域連携、PRスペースとしての活用	実施
	山下公園通り会等への参加	実施

【施設運営管理にあたっての基本方針】

(1) 安全・安心かつ利用者目線の運営

(1)-1	専門性を有する人材配置と共同事業体のノウハウを生かした施設運営	
	事業グループと総務グループを配置し、計画どおり常勤7名を配置します。	実施
	館長と副責任者はマネジメント業務経験者、同種施設の運営経験者を配置します。	実施
	学芸員は学芸業務経験者を配置します。	実施
	虫菌害防除作業主任者の資格者を配置	実施
	目標管理（業績評価）と業務実力評価を実施します。スタッフの業務・能力を適切に評価し、スタッフの成長とやる気を喚起します。	実施
	日常的な OJTを実施します。	実施
	接遇研修	1 回
	丹青社・東急コミュニティーのノウハウや社外研修を活用して十分な研修を実施。本社・現場がチーム一体となって質の高い運営を実現します。	実施
	共同事業体の社員教育ツール・システム等を活用	実施
	企画展事前レクチャー	4 回
	調査研究成果を企画展や常設展示に反映させ、その内容を伝えて行く。	実施
(1)-2	危機管理対策の充実	
防災	危機管理マニュアルを必要に応じて改定し、最新のものを職員に周知するとともに、事務室内に常備します。	実施
	消防訓練等を実施し、職員の防災意識向上を図ります。	2 回
	消防計画を作成し運用します。	実施
	消防法を遵守した施設管理を行います。	実施
現金管理	金庫内の現金を営業日に確認し、現金有高表を作成します。	実施
	営業日の売上げ集計は複数名で確認して、確実に行います。	実施
(1)-3	【駐車場】利用者の安全を第一に考えた仕組みづくりを展開	
	常駐スタッフを配置し安全管理を実施	実施
	24時間365日コールセンター機能の導入	実施
	補修などの施設環境の改善	実施

(2) 法令遵守、公平・平等・公正な運営

(2)-1	苦情等トラブルの未然防止の徹底	
	利用者との会話やアンケート調査等を通じて、利用者の意見・要望等を把握します。	実施
	丹青社や東急コミュニティーが運営する施設での苦情事例等を踏まえつつ、未然防止策や発生時の対応策を検討し、マニュアルを随時更新します。	実施
	苦情防止・対応等を含めたスタッフ研修を行います。	実施
(2)-2	発生時の的確な対応、再発防止や業務改善の徹底	
	事実に基づく対応（現場・現実・現物主義）を基本とし、十分な事実確認を行った上で適切な措置（お詫び・謝罪、賠償等）を行います。	実施
	苦情内容などを速やかにスタッフに報告するとともに、市への報告も迅速に行います。	実施
	苦情等の内容や処置、原因・防止策等の情報を蓄積し、苦情防止・対応マニュアル等を継続的に改訂します。	実施

(3) 施設の安定的な維持管理

(3)-1	建物を長きに亘り利用できるような施設保全	
	予防保全の考え方にに基づき、日々の点検で不具合箇所の早期発見に努めます。	実施
	多重チェックにより、施設補修箇所の洗出しと修繕重要度のレベル分けを行います。	実施
	不具合一覧表にて現状の不具合箇所を管理し、横浜市と調整しながら修繕を実施します。	実施
	業者による点検実施	1 回
	ピアノの調律を実施	1 回
	あかいくつ劇場の点検を実施します。	実施
(3)-2	快適な環境維持	
	業務の基準に基づき、定期的な設備の点検を行います。また、常駐設備員による目視点検を実施します。	実施
(3)-3	貸館・貸室の適切な貸出	
	点検記録簿を活用し、貸出備品の適切な管理を行います。	実施
	貸館、貸室入替え時の清掃の実施	実施

事業一覧

< 第一企画展 >

実施時期(予定)	分類	事業タイトル(仮称)	会場	事業内容
4月6日(土)～6月30日(日)	特別展	やまなみ工房ヒトガタ展	企画展示室	パリコレ、様々なアーティストのジャケットやブランドでも起用をされている滋賀県の、福祉支援施設のやまなみ工房。今回は世界に発信しているやまなみ工房の活動などを伝える展示。
7月13日(土)～10月6日(日)	特別展	かえってきたメルちゃん展	企画展示室	世代を超えて愛されてきたメルちゃんの歴史とその魅力を伝える展示。
10月19日(土)～1月26日(日)	テーマ展	モンチッチ50周年展	企画展示室	2024年1月26日で50周年を迎えるモンチッチの周年展。
2月8日(土)～3月23日(日)	レギュラー展	ひな人形展	企画展示室	時代ごとに愛されるひな人形の歴史を辿る。

< 第二企画展 >

実施時期(予定)	分類	事業タイトル(仮称)	会場	事業内容
4月20日(土)～7月21日(日)	第二企画展	ヒトガタに込めた願い	多目的室	横浜人形の家がテーマとしてきた「人形（にんぎょう）」を、「ひとがた」を作る、という根源的なところに遡って捉え、そこに込めた願いを考える一つの機会とする。
9月21日(土)～11月24日(日)	第二企画展	ミニチュアグルメ	多目的室	横浜のグルメをテーマに、ミニチュアフードを展示します。純喫茶専門家やフードエッセイストの方に選定していただいたお店の人気の食べ物をミニチュア作家に依頼し、ミニチュアの作品を展示します。また、ミニチュアマーケットの実施も検討。
12月21日(土)～3月16日(日)	第二企画展	「ポップアップ」立版古から最新しかけ絵本まで	多目的室	手に取って開くたびにイラストが飛び出してくる「しかけ絵本」は昔も今も子どもたちに人気です。また古いものは美術工芸品としての価値を持つものもあります。本展では2022年5月に「とびだすえほん もっとたべるのだあれ？」を上梓した絵本作家すぎはらけいたろう氏のアートワークを中心に展示いたします。あわせて当館が収蔵する明治時代のポップアップ「立版古」を展示いたします。

令和6年度収支予算書

□収入

(単位：円)

項目	予算額	備考
指定管理料収入	43,290,000	
賃金スライド等増額分	3,503,000	
利用料金収入	63,985,900	各種入館料、駐車場利用料
施設利用料収入	3,739,900	劇場、多目的室、ギャラリー
事業収入	24,926,400	各種イベント事業、ショップ、カフェ・自販機手数料等
その他	800,000	
合計	140,245,200	

□支出

項目	予算額	備考
人件費	53,008,000	
事業費	23,402,332	
事務管理費	10,152,300	
施設維持費	44,014,700	※電気代約300万円増加分計上
諸経費	6,528,796	
合計	137,106,128	

(単位：円)

収支計	3,139,072	
-----	-----------	--

令和6年度（横浜人形の家）資金計画表

令和6年3月1日

収入の部

※86年度は貸金スライドおよび物価高騰に伴う支援金により、指定管理料が約350万円増額

(税込/単位：円)

科目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
指定管理料	3,899,416	3,899,416	3,899,416	3,899,416	3,899,416	3,899,416	3,899,416	3,899,416	3,899,416	3,899,416	3,899,416	3,899,424	46,793,000
当初予定指定管理料	3,607,500	3,607,500	3,607,500	3,607,500	3,607,500	3,607,500	3,607,500	3,607,500	3,607,500	3,607,500	3,607,500	3,607,500	43,290,000
貸金水事スライド見直し分	181,810	181,810	181,810	181,810	181,810	181,810	181,810	181,810	181,810	181,810	181,810	181,810	2,181,720
燃料費高騰見直し分	110,106	110,106	110,106	110,106	110,106	110,106	110,106	110,106	110,106	110,106	110,106	110,114	1,321,280
利用料金収入 (各種入館料、駐車場利用料)	5,037,700	6,511,100	5,371,200	5,140,800	5,563,900	4,750,300	6,222,500	6,340,300	5,350,300	4,913,000	4,392,300	4,392,500	63,985,900
施設利用料金収入 (劇場、多目的室、ギャラリー)	234,200	333,800	296,100	295,900	358,700	284,200	280,500	292,000	561,500	234,600	234,600	333,800	3,739,900
事業収入	1,928,800	2,460,400	2,045,900	2,643,900	2,145,400	1,828,600	1,913,500	2,034,800	1,946,600	2,038,500	2,041,100	1,898,900	24,926,400
イベント事業	89,400	571,500	195,500	523,000	466,200	209,000	297,200	65,300	59,700	50,800	89,400	83,000	2,700,000
販売事業（ショップ）	1,494,000	1,494,000	1,494,000	1,764,000	1,296,000	1,260,000	1,260,000	1,620,000	1,548,000	1,656,000	1,620,000	1,494,000	18,000,000
その他事業 (カフェ目的外使用料)	292,200	292,200	292,200	292,200	292,200	292,200	292,200	292,200	292,200	292,200	292,200	292,200	3,506,400
その他事業 (カフェ手数料)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他事業 (自動販売機手数料)	53,200	102,700	64,200	64,700	91,000	67,400	64,100	57,300	46,700	39,500	39,500	29,700	720,000
その他収入	66,666	66,666	66,666	66,666	66,666	66,666	66,666	66,666	66,666	66,666	66,666	66,674	800,000
収入合計(A)	11,166,782	13,271,382	11,679,282	12,046,682	12,034,082	10,829,182	12,382,582	12,633,182	11,824,482	11,152,182	10,634,082	10,591,298	140,245,200

支出の部

科目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人件費	4,784,000	4,274,600	4,252,800	4,316,700	4,299,400	4,954,400	4,283,000	4,309,600	4,309,300	4,331,500	4,349,300	4,543,400	53,008,000
給与・賞金（法定福利、交通費込）	4,450,000	3,940,600	3,918,800	3,982,700	3,965,400	4,620,400	3,949,000	3,975,600	3,975,300	3,997,500	4,015,300	4,209,400	49,000,000
本社推進管理費	334,000	334,000	334,000	334,000	334,000	334,000	334,000	334,000	334,000	334,000	334,000	334,000	4,008,000
事業費	3,681,336	2,493,536	2,924,636	2,545,136	1,677,936	1,475,436	1,608,236	1,331,336	1,165,136	1,567,336	1,559,836	1,372,436	23,402,332
展示制作・更新費	820,800	12,300	619,300	601,200	316,400	307,300	199,800	264,200	28,600	436,100	235,300	158,700	4,000,000
人形劇事業	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	240,000
広報・宣伝	871,800	142,700	44,000	277,400	11,800	84,200	174,900	50,600	15,200	87,700	49,400	190,200	1,999,900
イベント事業	57,600	282,600	257,400	203,400	261,000	57,600	259,200	63,000	84,600	90,000	72,000	111,600	1,800,000
ショップ運営費	1,497,600	1,622,400	1,570,400	1,029,600	655,200	592,800	540,800	520,000	603,200	520,000	769,600	478,400	10,400,000
その他事業（目的外使用料）	398,536	398,536	398,536	398,536	398,536	398,536	398,536	398,536	398,536	398,536	398,536	398,536	4,782,432
その他事業（上記以外の事業）	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	180,000
事務管理費	931,999	936,399	811,799	838,499	811,999	793,299	822,599	761,799	824,599	750,299	857,799	1,011,211	10,152,300
旅費・交通費	4,000	3,200	5,600	6,400	3,600	9,400	4,800	9,100	2,700	3,200	5,200	3,000	60,200
通信・運搬費	82,700	120,600	50,400	93,600	51,700	46,700	68,500	58,400	59,300	53,000	66,200	148,900	900,000
事務消耗品費	51,100	28,100	51,100	35,500	26,000	31,500	37,100	24,800	40,400	29,500	23,500	21,400	400,000
保険料	84,400	69,300	133,200	123,200	69,300	69,300	69,300	69,300	69,300	69,300	69,300	104,800	1,000,000
リース・レンタル費	123,900	112,800	112,700	123,600	123,200	137,200	110,000	111,000	111,000	109,900	210,800	113,900	1,500,000
印刷費	49,000	95,700	16,300	0	48,300	13,700	15,200	0	73,300	10,200	14,100	24,300	360,100
ボランティア管理	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
研修費	8,333	8,333	8,333	8,333	8,333	8,333	8,333	8,333	8,333	8,333	8,333	8,337	100,000
その他事務管理費	125,900	95,700	31,500	45,200	78,900	74,500	106,700	78,200	57,600	64,200	57,700	183,900	1,000,000
公租公課（事業所税他）	254,166	254,166	254,166	254,166	254,166	254,166	254,166	254,166	254,166	254,166	254,166	254,174	3,050,000
電機法等対応委託費	148,500	148,500	148,500	148,500	148,500	148,500	148,500	148,500	148,500	148,500	148,500	148,500	1,782,000
施設管理費	3,231,081	4,066,681	3,425,781	3,077,781	3,326,881	3,276,881	5,088,981	4,502,781	4,081,581	3,213,181	3,462,281	3,260,809	44,014,700
光熱水費	929,700	812,600	921,000	933,600	1,182,700	1,132,700	1,212,200	963,800	1,011,900	1,069,000	1,318,100	1,116,400	12,603,700
電気料金	718,700	610,300	708,800	716,500	915,500	890,600	962,200	745,800	796,600	834,200	1,052,600	884,400	9,836,200
ガス料金	143,400	121,800	141,400	143,000	182,700	177,700	192,000	148,800	158,900	166,400	210,000	176,400	1,962,500
水道料金	67,600	80,500	70,800	74,100	84,500	64,400	58,000	69,200	56,400	68,400	55,500	55,600	805,000
清掃費	784,000	784,000	784,000	784,000	784,000	784,000	784,000	784,000	784,000	784,000	784,000	784,000	9,408,000
修繕費	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	3,000,000
機械整備費	99,000	99,000	99,000	99,000	99,000	99,000	99,000	99,000	99,000	99,000	99,000	99,000	1,188,000
設備保全費	1,168,381	2,121,081	1,371,781	1,011,181	1,011,181	1,011,181	2,743,781	2,405,981	1,936,681	1,011,181	1,011,181	1,011,409	17,815,000
空調衛生設備保守	207,666	207,666	207,666	207,666	207,666	207,666	207,666	207,666	207,666	207,666	207,666	207,674	2,492,000
消防設備保守	47,666	47,666	47,666	47,666	47,666	47,666	47,666	47,666	47,666	47,666	47,666	47,674	572,000
電気設備保守	24,833	24,833	24,833	24,833	24,833	24,833	24,833	24,833	24,833	24,833	24,833	24,837	298,000
害虫駆除清掃保守	26,500	26,500	26,500	26,500	26,500	26,500	26,500	26,500	26,500	26,500	26,500	26,500	318,000
駐車場設備保全費	433,800	1,386,500	637,200	276,600	276,600	276,600	2,009,200	1,671,400	1,202,100	276,600	276,600	276,800	9,000,000
その他保全費	427,916	427,916	427,916	427,916	427,916	427,916	427,916	427,916	427,916	427,916	427,916	427,924	5,135,000
事務経費	544,066	544,066	544,066	544,066	544,066	544,066	544,066	544,066	544,066	544,066	544,066	544,070	6,528,796
本部分（一般管理費）	544,066	544,066	544,066	544,066	544,066	544,066	544,066	544,066	544,066	544,066	544,066	544,070	6,528,796
支出合計(B)	13,172,482	12,315,282	11,959,082	11,322,182	10,660,282	11,044,082	12,346,882	11,449,582	10,924,682	10,406,382	10,773,282	10,731,926	137,106,128
収支差額(C)=(A)-(B)	2,005,700	956,100	279,800	724,500	1,373,800	214,900	35,700	1,183,600	899,800	745,800	139,200	140,628	3,139,072